



2002年12月11日

中国市場におけるフォルクスワーゲン 2002年フォルクスワーゲン グループの年間販売台数は初めて50万台を突破

—12月5日(木) 北京 / ヴォルフスブルグ発—

今年フォルクスワーゲン グループは、中国市場において歴史的な販売記録を達成する見込みです。フォルクスワーゲンAG営業・マーケティング、アジア太平洋地域担当役員Dr. ロバート ビュッフェルホーファーは、5日北京で行われた記者会見で、同グループの2002年中国市場における販売台数は、史上初めて50万台の大台を確実に突破する(2001年:35万9,000台)と発表しました。本年1月から10月までの間、中国市場におけるフォルクスワーゲン グループの販売台数は41万6,000台を上回り、前年同期比約40%の増加を記録しました。

「この結果、フォルクスワーゲンにとって中国はドイツに次ぐ第2の規模の市場となります。」この成功は、フォルクスワーゲンが中国市場において適切な戦略を展開したことの証明でもあります。1999年以来、フォルクスワーゲンは中国で現地生産するモデル レンジを順次拡大し、さらに、アウディA6、フォルクスワーゲン パサート、ポラ、ポロと1年に1車種のペースでニューモデルを導入してきました。フォルクスワーゲンは今後もこの戦略を継続するだけでなく、さらに強化を図っていきます。来年度は少なくとも2車種(ゴルフおよびポロ ノッチバック)を中国市場に投入する予定です。」とDr. ビュッフェルホーファーは語りました。

ゴルフはフォルクスワーゲン上海工場での生産が予定されており、10万元(12,500米ドル)を下回る価格設定となる見込みです。このモデルは、中国市場で急速に成長を遂げている初めて乗用車を購入する層をターゲットとしています。一方、ポロ ノッチバックは、今年4月にデビューしたポロのラインナップをさらに強化する役割を担っています。ポロは、欧州市場導入とほぼ同時に中国での現地生産が始まった初めてのモデルです。中国の市場導入後わずか6ヶ月間で、すでに2万2,000台が販売されました。

Dr. ビュッフェルホーファーは「フォルクスワーゲンの高いフレキシビリティにより、中国市場においても顧客の個別ニーズに応えることができるでしょう。」と語っています。フォルクスワーゲン グループはこうしたニーズに、現地生産と輸入の2本建てで対応していきます。近い将来、中国市場にもフォルクスワーゲン、アウディ、およびシュコダの全モデル レンジを投入することがすでに決定しています。その中心となるのは、これまでと同様現地生産です。

「現在の中国市場の成長率は、今後5年間で販売台数が倍増する可能性を示しています。つまり、2007年には100万台の販売が期待できる、ということです」とDr. ビュッフェルホーファーは語りました。2007年に100万台を達成するには、わずか5年間で販売台数を2倍にしなければなりません。そのためにフォルクスワーゲンは、新製品以外にも、製造、研究開発および技術に積極的な投資を行います。フォルクスワーゲン グループは、2007年までの5年間に毎年約6億ユーロを投資する予定です。

現在、フォルクスワーゲン グループは上海フォルクスワーゲンとFAWフォルクスワーゲンのふたつの生産ジョイントベンチャーに参加。さらに、上海のトランスミッション製造ジョイントベンチャーの筆頭株主を務めています。フォルクスワーゲンは、中国国内で1万6,000名以上を雇用し、1985年から2002年までの間に270万台以上の車両を販売しました。

・ 本件に関するお問い合わせ先

フォルクスワーゲン ジャパン 広報部 ドロテア ガストナー、池畑 浩
tel. 03-5575-7362 fax 03-5575-7367 vw-pr@vgj.co.jp

・ 一般のお客様からのお問い合わせ先

フォルクスワーゲン カスタマー センター tel. 0070-800-551133